

政治・経済

1 目標・使用教科書等

学習の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 身の回りでおきている諸事象を、身につけた知識で論理的に説明できるようになる。 現代の政治、経済、国際関係などについて、様々な観点から考察し、それに対する自分なりの意見を持てるようになる。 近い将来の有権者として、投票の際の基準となる基礎的知識を習得し、公正な判断力を養う。
使用教科書・副教材等	東京書籍「政治・経済」、とうほう「政治・経済資料2019」 とうほうニューコンパスノート政治経済

2 学習指導計画及び評価方法等

月	学習内容 (教科書の構成)	学習のねらい
4月	第1編 現代の政治 第1章 民主政治の基本原則と日本国憲法 1 民主政治の基本原則	<ul style="list-style-type: none"> 民主主義の成り立ちを歴史的観点、比較政治的観点から理解させる。 民主政治の基本理念を理解させる。
5月	2 日本国憲法の基本原則 3 日本の政治制度と運営	<ul style="list-style-type: none"> 三権の働き、地方自治制度について、実際の動きを例としながら、その仕組みを捉え、課題について考えさせる。 日本国憲法の普遍性や国民主権、人権の尊重、平和主義について、特長と問題点を捉えることができる。 選挙制度や政党の現状を理解し諸制度の課題について、主体的に考えさせる。
6月	4 現代政治の特質	<ul style="list-style-type: none"> 現代政治の特質をふまえ、課題について、理解させる。 マスコミの現状や制度や政党の現状をふまえ、メディアリテラシーの必要性や諸制度の課題について、主権者として望ましいあり方を考えさせる。
7月	第2章 現代の国際政治 1 国際政治と国際法	<ul style="list-style-type: none"> 国際政治の特長と戦後国際政治の経緯を理解させる。 国際政治の特質を理解させる。 日本国憲法の立場にたつ国際政治への貢献についての理解を深め、その知識を身につけさせる。
8月 9月	2 国際連合と国際機関 3 国際政治の動向	<ul style="list-style-type: none"> 国際連合の理念と機構について、理解させる。 国際政治の動向について、理解させる。 国際政治の動向について、課題と対策も含めて理解させる。
10月 11月	第2編 現代の経済 第1章 経済社会の変容と現代経済のしくみ 1 経済社会の発展 2 市場経済の機能と限界	<ul style="list-style-type: none"> 現代経済のしくみについて、基礎にマクロ的な視点から資本主義経済のあり方について理解させる。 需給関係を中心に経済が成り立つことを理解させる。
12月 1月	3 国民経済の構造と循環 4 景気変動と財政・金融 5 日本経済の発展と現状 第2章 世界経済と日本 1 グローバル化する世界経済	<ul style="list-style-type: none"> GDPとはどのような概念・尺度なのかを理解させる。 現代の金融、財政のしくみと課題について理解させる。 戦後の日本経済の流れを学び、日本の諸課題を理解させる。 世界経済のグローバル化を理解させる。
2月 3月	2 貿易と国際収支 3 世界経済の現状と国際協力	<ul style="list-style-type: none"> 国際経済の仕組みを理解し、その中で日本がどのような役割を果たしているか考察させる。 国際経済機関の種類とその目的・役割について理解させる。

3 評価方法

定期考査 提出課題及び提出状況（考査の見直しノート提出など）